

平成28年度第1回さぬき市コミュニティ放送番組審議会 会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成28年11月17日（木） 15:00～16:20
- 2 場 所 寒川公民館 1階 第3会議室
- 3 出席者 [委 員] 金岡エミ子 谷澤和子 冨田満壽子 藤井可郭 水野貴之
山岡成子
[事務局] 副市長 菊池等 地域情報課長 水次浩二 副主幹 廣瀬嘉夫
[傍 聴] 0名
- 4 議 題 さぬき市コミュニティ放送自主放送番組編成について
文字放送・データ放送について
その他
- 5 会議の内容は次のとおりである。

	意見概要
(事務局)	<p>定刻になりましたので、只今から平成28年度第1回さぬき市コミュニティ放送番組審議会を開催します。</p> <p>前任の委員さんの任期が今年の3月31日で満了となっており、委員不在の状況となっておりますので、会に先立ちまして委嘱状の交付を行います。</p> <p>本日は市長が別の公務により欠席しておりますので、菊池副市長より委嘱状の交付を行います。</p> <p>(委嘱状の交付)</p> <p>なお、本日の会議は、委員6名が出席されています。さぬき市コミュニティ放送番組審議会規則第4条第2項に規定する委員の過半数が出席されていますので、会議が成立していることを、ご報告いたします。</p> <p>それではここで、この会議の公開・非公開についておはかりします。</p> <p>会議は、本審議会規則、まちづくり基本条例、情報公開条例の定めるところにより、原則公開しなければならないと規定されていますので、公開という扱いでよろしいでしょうか。</p> <p>なお、本日の会議の傍聴者はいませんでした。</p> <p>それでは只今から、平成28年度第1回さぬき市コミュニティ放送番組審議会を開会いたします。</p> <p>最初に、菊池等副市長からご挨拶申し上げます。</p> <p>(副市長あいさつ)</p> <p>それでは、初対面の人もおいでるかもしれませんので、最初に委員さんの自己紹介をお願いいたします。</p> <p>(委員自己紹介及び事務局紹介)</p>

	<p>自己紹介も終わりましたので、会長・副会長の選出に移りたいと思います。</p> <p>本審議会規則第3条第2項の規定により、委員の互選により定めとなっておりますがどのようにいたしましょうか。</p> <p>(事務局案を求める)</p> <p>それでは、事務局案を申し上げたいと思います。会長に藤井可郭委員様、副会長に金岡エミ子委員様を推薦したいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>(拍手)</p> <p>お二人にはそれぞれ、会長・副会長の席への移動をお願いします なお、副市長は別の公務のため、ここで退席させていただきます。</p> <p>(会長あいさつ)</p> <p>それでは、ただいまから議事に移ります。その前に事務局の方の自己紹介をお願いします。</p> <p>(事務局自己紹介)</p> <p>今日の議題は主として3つです。</p> <p>(会長) まず、「さぬき市コミュニティ放送番組編成」を議題といたします。事務局の方から、議案の説明をお願いします。</p> <p>(事務局が説明)</p> <p>議題1について只今事務局から説明がありましたが</p> <p>(会長) この件についてご質問、あるいはご意見あればどうぞ 地域情報課のスタッフが何人いるか説明してください。</p> <p>(会長) 現在、地域情報課は、施設班と番組班に分かれており、番組班だけで申し上げますと、カメラマンは古市、わたくし廣瀬、委託カメラマンの戸取です。あと、8月から文字放送の担当をしている鎌田という者です。実質4人です。</p> <p>(会長) 4人とは言いましても、文字放送担当の者は取材に行きませんので、実質3人体制です。苦しい状況であります。</p> <p>私はこの番組審議会委員を何期もやらせていただいたのですが、前々回だったか、「人的配置が非常に厳しい」と申し上げました。情報の取材はいくらでもあるが、人数に限度があって、何かをつぶさにピックアップすることができないので、答申の際に市長に、人的負担をもう少しカバーすることができないかとお願いに参りました。しかし、それに対する対応は何もなかったように思います。現在の人員4人は非常に厳しいが、さりとて住民市民の期待は、取材量が多いほど期待が強まると思うので、そこが難しいところですね。市民ディレクターが提供をしても、その映像の編集という作業がついて回ります。ただでさえ SCN の取材・編集に追われている</p>
--	---

	<p>のに、プラス市民ディレクターの映像の編集作業が増えると、大変な重荷になる。しかしながら市民は市民ディレクターの活躍にも期待しているの で。</p> <p>今は何人の市民ディレクターが動いているのですか？</p>
(事務局)	現在は4人です。
(会長)	人数は少し減っているようですね。ご当地寒川と津田と志度の人の映像
(事務局)	は見ています。
(会長)	その中でも決まった人が提供してくれるパターンが多いです。
(事務局)	皆様ご意見ご質問ございましたらどうぞ。
(会長)	ないようですので、最後にまとめさせていただきます。
	<p>続きまして、議題の第2、文字放送データ放送について議題とします。</p> <p>(文字放送データ放送について資料に基づき質問)</p> <p>スポンサー放送の動画の時間は何秒ですか？</p>
(会長)	スポンサーの動画放送も文字放送と同様に30秒です。
(事務局)	スポンサー放送の動画については、地域情報課のスタッフが撮りに行く
(会長)	のですか、それとも業者が準備するのですか。
(事務局)	<p>データで頂いています。たとえば、今年10月に放送したSTネットのス ポンサーの動画放送ですが、民放で流しているピカラのCMをそのままケ ーブルテレビで流すという形でした。</p> <p>スポンサー放送の料金というのは、地域情報課の予算の全体からでは、 わりと低い数字だと思うんですよね、スポンサーが多ければ財政に寄与す るから良いと思うのですが、金額的に考えると、そこまで大きく影響する ようなものではないと思います。</p> <p>市外の方がスポンサー放送を利用する割合はどのくらいですか。</p> <p>基本的には市内の人です。市内の人が圧倒的に多いです。</p>
(事務局)	文字放送の有料と無料の違いが分かりにくいのですが。
(会長)	文字放送については、市役所と、市役所の概括団体が発するものについ
(事務局)	ては無料となりますが、俗に言う任意団体、たとえば老人会が行うような ものの告知は有料です。
(会長)	夏祭りや秋祭りの告知も有料になるのですか。
(事務局)	はい。
(事務局)	これに関して何か質問はありませんか。
(会長)	ないようですので、これに関しても最後に質問をまとめさせていただきます、
	<p>それでは議題3「その他」に移ります。</p> <p>「その他」について意見がある方はお願いいたします。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>議題3の前に、番組審議会に報告しなければならない事項がございます。そのひとつが訂正・または取り消し放送についてなのですが、これについてはございませんでした。また、申し出のあった苦情・その他・意見という概要がありますけれども、こちらについてもございませんでした。</p>
<p>(会長)</p>	<p>音声告知放送の責任は地域情報課にあるのですか、それとも市の総務課が総括した責任を持っているのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>あくまで主管課が責任を持って放送をするようになっています。放送によって主管課が違います。たとえば、音声告知放送の関係なら地域情報課に責任がありますし、尋ね人に関しては危機管理室、教育関係でしたら教育委員会、といった具合です。</p>
<p>(会長)</p>	<p>本庁からシルバー関係の方が放送をしているのかな。その時に、放送が終わっても私の自宅の受信機に赤いランプが点滅している状態になっているときがあります。放送している側の不手際か、システム的な問題が起きている気がします。</p> <p>あの受信機はラジオも聴けるようになっていますね。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>はい、聞けます。FM だけです。</p>
<p>(会長)</p>	<p>あの告知放送は各支所から放送が出ているのですか。たとえば、津田の松原で婦人会が清掃員を募集する、っていうのは津田支所から出ているのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>そうです。</p>
<p>(会長)</p>	<p>以前にも言ったことがあるのですが、各支所から提供される音声告知の原稿の表現がまちまちです。たとえば、文語表現のものがあったり口語表現のものがあったりします。放送原稿は話し言葉ですから、口語表現を使えばいいのでしょうか、文語体で「よろしく願い申し上げます」などと言っているものがあります。こういう固い表現は特に農協からの放送に多いようです。なので、原稿を受けとった各支所は、編集権をもっているもので、原稿をもらってそのまま読むのではなくて、悪いところがあれば直して表現を統一して読んでもらいたい。聞いていて「まずいな」と思う表現が多々あります。識者が聞いたら驚くようなものもあります。可能であれば、編集権を持って原稿をチェックする部署を通すのが良いと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>それでは、議題1・2・3全体について皆さんのご意見、質問をいただきます。地域情報課が提供する番組の感想なども。</p> <p>先ほど会長が述べたことにも関わってくるのですが、毎日19時定時に放送している告知放送はどこがやっているものですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>お悔やみ放送は本庁の宿直の者がやっています。だいたい19時15分に流しています。</p>

<p>(委員)</p>	<p>お悔やみ放送以外にもいくつか放送があるのですが、放送する人によって話し方も声のトーンも機械の操作も全然違います。聴く側は毎回同じボリュームで聴いているのに、聞こえなかったり、突然大きな声になったりする。それはどこに言えば改善してもらえるのですか。非常に聞きづらいです。</p> <p>マイクの使い方の指導が要るのでしょうかし、機械の使い方に関しても、調整の方法が放送する人によって違います。聴く側はいつも違う風に聞こえます。聞きやすいと思う人は機械もきちんと合わせているし、声のトーンも聞きやすい。放送が聴きにくい人は決まって同じ人です。</p> <p>放送している支所がそれぞれ違うということを先ほど初めて知りました。すべての支所で放送のやり方を統一してほしいと思います。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>今の音声告知放送は、録音した音声を流しています。基本的に、放送の最初にピンポンパンとなる音を基準に、声の大きさを確認してください、それで悪かったら撮りなおして放送してくださいと各支所にお願いしています。人によって判断基準が多少違うのでそういう風になっているのだと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>シルバーさんが何人かの方で放送しているようですね。発声の仕方についても、お話慣れしている方もいれば、不慣れで緊張しながら話す方もいる。何年も放送していれば、手順に慣れて上手に話ができると思うので、放送を始めたばかりの人を我々がどこまで容認してあげられるのか、という問題である気もします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>今まで、放送とは無関係の部署にいたのに、突然放送をすることになってしまった人もいるでしょうし、元来、話が上手くない人もいます。プロではないですから。</p> <p>提出原稿の表現で言うと、女性に多いのですが、「～から」の意味で「～より」を多用する方がいらっしやいますね。</p> <p>「より」というのは「30cmの方が50cmより短い」のように比較の意味で用いられます。それを「福祉健康課より」という風に「から」の意味で使うのはおかしいと思います。</p> <p>このように統一されていないことが多いのは、チェック機能というか、大元の編集権が機能していないということですね。原稿を受け取った者が宿直の者に「これを読んでおいてください」と渡すだけになっているような気がします。</p> <p>なので、この番組審議会の論点とはずれているかもしれませんが、地域情報課から本庁へ、「告知放送についてこのような意見が出ている」と伝えていただいた方が良くと思います。</p>

(委員)	<p>もしかしたら、放送をしているご本人が、自分の放送している音声かどのようになっているか聞いたことがないのかもしれませんが。まず聞いて、自分の放送している音声を確認していただいてから、そのうえで直せるところは直す、という風にさせていただいた方が良いと思います。</p>
(委員)	<p>あと、番組編成班の人数の問題なのですが、市民の方から「取材に来てほしい」という声は山のようにあるのに、人員はとても少ない、というのが問題としてあると思います。職員の人数を増やすことはできませんか。市長に言ったらお金がない、と一蹴されそうですが、なんとかならないものなのでしょうか。</p>
(委員)	<p>来ていただきたいイベントがたくさんあります。お休みの日でも、常に同じ人が取材に来ている気がします。人数が増えると負担も軽減されるのではないのでしょうか。</p>
(委員)	<p>あと、このケーブルテレビが、市民にとって大切なものであるという位置づけがもっとされたら良いと思います。音声告知の情報も文字放送の情報も、全部テレビから得られます。ケーブルテレビをつなぐことによって、耳が不自由な人も目が不自由な人も、両方が情報を得られる点がメリットだと思います。</p>
	<p>もうひとつは、ケーブルテレビを通して行政情報をはじめとした様々な情報の周知徹底をしていくことです。現在、行政情報の告知は特別な場合を除いてほとんどされてないと思いますので、もっと流した方が良いのではないのでしょうか。いろいろな情報を得た市民の方が「ケーブルテレビは必要なものだ」と思ってくだされれば、加入率ももっと上がると思います。市も、市民の方にケーブルテレビに入ってもらいさえすれば、必要な情報の伝達を徹底することが出来ると思います。</p> <p>そこで重要になってくるのは、いつどのような情報がケーブルテレビで放送されるのかという事前情報です。高松市のケーブルテレビは「○月○日の○時からこのような放送をしますよ」という内容をテロップで流しているの、事前に放送内容が知りやすいです。さぬき市ケーブルテレビもそのようにしてくれたら良いと思います。</p>
(事務局) (委員)	<p>四国新聞や、広報の裏に放送時間は載せています。</p> <p>それは放送時間だけですね、「週刊ニュース」という表記はあっても、はっきりした内容を書いていない。具体的な内容を、たとえば「○月○日にどこそこを取材した内容」をケーブルテレビの画面にテロップとして出してほしいのです。</p> <p>火曜日や金曜日に情報が新しく更新される、というのを知らない人もたくさんいます。情報を知らなければいけない、という意識のある人なら</p>

	<p>広報の隅々まで確認して、ケーブルテレビのタイムテーブルのこともわかってくるのですが、わかってない人もたくさんいます。広報の裏側までチェックするような人はそんなにいないのではないかと思います。</p> <p>ずっとケーブルテレビが流れていても自分の見たいものが流れなくてあきらめる時もあるし、逆に何回も流れているところを見て「もういいわ」と思うこともあります。</p> <p>Dボタンで番組表が見られるようになっています。</p>
(委員)	<p>ずっとケーブルテレビが流れていても自分の見たいものが流れなくてあきらめる時もあるし、逆に何回も流れているところを見て「もういいわ」と思うこともあります。</p>
(事務局)	<p>Dボタンで番組表が見られるようになっています。</p>
(委員)	<p>その操作が、高齢者にはやりづらいです。お孫さんが取材を受けているところが見たくても、なかなか放送時間の調べ方がわからないのであきらめています。</p>
(事務局)	<p>19時・21時・23時と1日に3回放送されます。</p>
(委員)	<p>どの時間の放送を視聴する人が多いのですか。</p>
(事務局)	<p>おそらく19時か21時です。</p>
(委員)	<p>その放送の冒頭に、「本日は〇月〇日に放送したこの内容をお届けします」と、テロップで、下の方に小さい字でも良いので出してもらえたら、「次に同内容の放送が見たかったら〇時の放送を見たら良い」と、視聴者も分かると思います。</p>
(委員)	<p>なおかつ、放送の最後に「この放送は再度この時間帯に放送します」というテロップを出してくれたらさらに良くなると思います。</p>
(委員)	<p>文字放送の合間で30秒の時間を設けて、今週の週刊ニュースは「〇月〇日に流したこの内容です」と流してくださればわかりやすいと思います。</p> <p>そうやって見やすくなったら視聴者も増えますよ</p>
(委員)	<p>データ放送も分かりやすくなっただけですけど、ボタンを押した瞬間に一覧が出るようになるといいですね。</p>
(委員)	<p>そのデータ放送に関連してなんですけど、災害の情報がデータ放送に上がるのはかなり遅いのですか。</p>
(事務局)	<p>遅いですね。</p>
(委員)	<p>どこが担当なのですか。</p>
(事務局)	<p>危機管理室です。</p>
(委員)	<p>緊急放送が毎回遅いです。緊急警報が遅いと「たいしたことがないから出てないのだ」と勘違いしてしまうので、出さないなら出さない、出すならもっと早くした方が良いのではないかと思います。最近ではあてにしないようにしています。</p>
(会長)	<p>今みなさんがおっしゃったことは私も答申で市長に申し上げているのですが、現状、地域情報課の3人という人員で実現することはかなり厳しいと思います。1人がカメラマン、1人がインタビュアーで、残った1人が</p>

	<p>少ない時間でもろもろのことを片づけるというのは厳しい。</p>
(委員)	<p>香川県でケーブルテレビを導入する市町村は5つしかない。ケーブルテレビを導入していない市町村はやはり「いらない」という考えなのですか？</p>
(会長)	<p>自治体が直接放送を担当するケーブルテレビはさぬき市だけで、あとはたいてい民間の放送局に委託するようになっていますね。</p>
(委員)	<p>ケーブルテレビが必要という意見としては、健康体操を放送することによって市民の健康を保つ狙いもあったりしますよね。昨日私は市の福祉部が主催してくれた老化の予防体操というものに参加してきましたのですが、私たちにとってその体操をするチャンスは1回しかなかった。ケーブルテレビがそれを撮って毎日放送するようにしてくだされれば、毎日自宅で体操できるようになりますよね。</p>
(委員)	<p>この場でいろいろな改善点は挙がっているのですが、いろんなところで行っているいろんなイベントを撮ってほしいなと思っても、カメラマンが足りないので取材に行けず、どうしても「人員が足りないので実現できない」というところに行きついてしまいますね。</p>
(委員)	<p>頻繁に番組を変えるのではなくて、時期ごとでいいので、さまざまなレベルの方向けの健康体操を放送したり、脂質異常の方向けのレシピを紹介する料理番組を放送したり、という番組を増やしてほしいのです。</p>
(事務局)	<p>今はニュースで手一杯ですが、ある程度ロングランの放送の充実を希望するということですね。</p>
(委員)	<p>そうです。</p>
(委員)	<p>あと、幼稚園の立場から言うと、幼児ががんばっている姿を取材して放送してくれるのは、保護者の方も楽しみにしているし、ありがたいことです。しかしながら、放送する幼稚園が偏っているのは改善してほしい。ささいな行事で取材に来てもらうのは申し訳ない気もしますが、やはり保護者の方から「最近ここの幼稚園のことはたくさん放送で流れている」と聞くと「うちももっと放送してほしい」とは思います。あと、取材した内容の放送日をできるだけ早く保護者に伝えて、見逃しがないようにしたいとは思っています。</p>
(委員)	<p>私は名前を市民ディレクターに登録していて、以前はよく5分程度の映像を編集して投稿していましたが、デジタルに変わってからは難しくてあまりできなくなってしまいました。自分で編集して5分程度にまとめて、簡単にナレーションを入れるだけで完成するところまでいける市民ディレクターがもっと増えると、投稿作品にもバリエーションが出ると思うので、撮影の講座みたいなものを開いていただければよいと思います。できれば若い人向けのものを。若い人の感性は素晴らしいですから。</p>

<p>(委員)</p>	<p>子どもの取材を楽しみにして、放送されたニュースは録画してずっと置いておく保護者さんはいらっしゃいます、今は個人で動画を簡単に撮れる時代ですが、自分の子どもが映るのであれば見る、という方は多いです、それがきっかけでほかのお子さんのことや地域のことに興味をもつようになればと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>いままで放送したニュースは全部撮りためているのですか。消していませんか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>現場で撮った荒撮りはすべて消していますが、完パケしたものは全部データを残しています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>何年も前から残しているのですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>ここ4、5年のはあると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そのデータは情報提供していただけないのですよね。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>データをBDなどにダビングして渡すということは原則やっていません。</p>
<p>(委員)</p>	<p>学校の関係者からも「断られた」と聞いています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>その要望を1つ受け付けてしまったら、莫大な量の要望が来て対応できなくなると懸念しています</p>
<p>(委員)</p>	<p>ニュースを見ずに、「データだけ下さい」と言う人も出てくるかもしれませんしね。</p>
<p>(委員)</p>	<p>ネット配信をするというのはどうでしょうか。サーバーの都合もあると思いますが。</p>
<p>(会長)</p>	<p>そろそろ時間ですので、ほかにご意見が無いようであれば、以上をもちまして、第一回の番組審議会を閉会させていただきます。</p>